

謹賀新年

本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



今月の写真:

東名 富士川サービスエリアより富士山を臨む

photo by Osamu Kadota



「働きがい」に関する意識調査から

株式会社 NTT データ経営研究所では、昨年9月に「働きがいに関する意識調査」を行い、先日その結果が発表されました。この調査では、「働きがい」、「働きがいを高める要因／阻害する要因」、「心の疲弊感」などに関する質問を行っており、昨今の厳しい経営環境で社員がどのようなことを考えて働いているのかがわかり、大変参考になると思います。

◆「働きがい」は低下傾向に◆

Q 現在、働きがいを感じていますか？

A 感じている (13.0%) 計 52.4%の人が
やや感じている (39.4%) 働きがいを感じている！

Q 3年前と比べて働きがいは…

A 「働きがいが低くなった」 (44.8%)
「働きがいが高まった」と感じている人 (22.5%)

◆何が働きがいを高め、阻害しているか◆

～働きがいを感じているグループ

Q 働きがいを特に高める要因について

A 「仕事の価値の実感」(91.7%)
「仕事を通じての成長実感」(87.9%)
「仕事を通じての力の発揮」(86.3%)
「仕事が適性に合っている実感」(85.5%)
「仕事を通じた達成感」(78.2%)

～働きがいを感じていないグループ

Q 働きがいを特に阻害する要因について、

A 会社での将来のキャリアイメージが描けない (91.7%)
会社では創造的な仕事を促す環境作りがない (86.1%)
会社の仕組み・制度・組織が整備されていない (79.9%)
会社の経営陣による折に触れたビジョンの発信がない (78.6%)、
会社の将来性がない (78.4%)

◆社員の「モチベーションアップ」◆

Q 今の仕事をする中で心の疲弊感を感じていますか？

A 「感じている」(26.6%) 合わせて約7割
「やや感じている」(43.1%) (69.7%)

今、大切にしなければならぬのは「何」でしょう？

皆さんは、この調査結果はどのように受けとめましたか？会社として従業員の「やる気」をいかに盛り上げ業績につなげるか、ということとは至上命題ではありますが、100%の従業員と定年まで価値観を共にお付き合いできることはほぼ不可能でしょう。経営責任者が「今進んでいる方向が明確に示し」「常にともに業務に向き合い」「従業員への感謝の気持ち」を自身の言葉で発信することで、働く方々は目前の小さな困難を乗り越えることができると考えています。(12月号につながりますが)その成功体験が次の力(モチベーション)を引き出すのだと思います。(門田)

新年のご挨拶

皆さん、お正月はいかがでしたか？
雪害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げます。対応に追われた皆様、本当にお疲れ様でした。

私は、家族で実家に帰省をしておりました。仙台から少し離れ、色々と考え事をしたり、娘と童心に帰って遊んだり...つかの間、いつもと違う時間を過ごしてまいりました。

年末には、夏に関与したお客様から大変嬉しいお手紙を頂き心打たれ、秋に裁定請求書を提出していた障害基礎年金の決定通知が届き安堵したこと等あり、改めて、お仕事を通じて私たちが色々な方々に関わってきたことを思い、それぞれの方にお渡し・お伝えしてきた「もの」「こと」...って何だろう、というようなことも考えていました。

いよいよ本格的に10年目の始動です。皆様のお役にたてるよう、より皆様にとってなくてはならない存在となるよう、努力してまいります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

●京都市職員 残業とがめられ上司に体当たり！(12/24)

「ノー残業デー」に残業をとがめられて激こうし、上司に体当たりしたとして、京都市役所の職員が停職5日の処分されました。課長にけがはなかったようです。二人の間には日常的に業務の進め方に意見の違いがあったほか、同僚の長期欠勤により本人の負担が増えていたことなどが背景にあったとみられています。

驚きと納得と入り混じって受け止めました。人は口にする
ことができない思いをたくさん抱えて仕事をしている…
今回は爆発してしまったのでしょうか。どの事業所でも十分
可能性がある話です。労働契約はドライなものですが、
働く方々への日常的な配慮、気づきも一方で必要です。

●日本の人口が12万人減少(1/1)

厚生労働省が「人口動態統計」の年間推計結果を発表し、2010年の日本の人口が前年から約12万3,000人減少することが明らかになりました。減少幅は過去最高で、2007年から4年連続の減少となりました。

労働力人口、年金問題、社会保障全般の問題は、常に重要な課題とされながら、目前の様々な政治情勢によって後送りにされてきました。今一度、この必要性を考え、政治の席にある方々には、「本題を真剣に」議論していただきたいものです。

↓こんなことは行われているようですが…

●社会保障制度改革に向け検討本部を設置(12/28)

厚生労働省は、社会保障制度改革について検討する「社会保障検討本部」を設置し、初会合を開きました。「医療・介護」、「年金」、「子育て支援」、「就労支援」、「貧困・格差」、「社会保障と税の共通番号」の各テーマについて検討を進めていく予定とのことです。

仙台法務局 名取出張所の統合について 平成23年3月22日から仙台法務局と仙台法務局 大河原支局に分割・統合されます。

名取出張所における不動産や会社・法人などの登記事務は、同日以降、名取市及び岩沼市に関するものは仙台法務局本局で、亘理郡(亘理町及び山元町)に関するものは大河原支局で取り扱います。

また、仙台法務局本局で取り扱っていた亘理郡(亘理町及び山元町)の戸籍事務及び人権擁護事務については、同日以降、大河原支局で取り扱います。

Harmony – news & topics 2011.01

#発行: 2011年1月10日 #編集・構成: 合同会社Harmony

門田修司法書士行政書士事務所/門田陽子社会保険労務士事務所

ADDRESS: 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-11 伊藤ビル1F

TEL: 022-271-6751 FAX: 022-271-6758

URL : <http://www.kadota-office.com/>

mail : info@kadota-office.com

修日記 : <http://blog.goo.ne.jp/kadota-osamu/>

陽子日記 : <http://blog.goo.ne.jp/kadota-yoko/>

スタッフ日記 : <http://blog.goo.ne.jp/kadota-office/>

